

○令和2年度 道内市町村におけるがん検診の実施状況について

1 がん検診の実施有無について

部位	実施市町村数
胃がん	179
肺がん	179
大腸がん	179
乳がん	179
子宮頸がん	179

(出典：令和2年度 市区町村におけるがん検診の実施状況調査)

調査方法： 令和2年7月に、厚生労働省（国立がん研究センターに委託）から都道府県を通じて市町村に調査回答を依頼。
 対象時期： 令和元年のがん検診事業が対象

2 集団・個別検診の実施状況について

部位	実施市町村数	
	集団検診	個別検診
胃がん	177	114
肺がん	177	108
大腸がん	177	122
乳がん	171	158
子宮頸がん	170	158

3 がん検診と特定健診との同時受診の実施状況について

部位	全受診者が同時受診可能	一部の受診者が同時受診可能	同時受診不可
胃がん	92	81	6
肺がん	100	76	3
大腸がん	94	80	5
乳がん	13	105	61
子宮頸がん	13	107	59

※同時受診とは、がん検診と特定健診が同日に同じ場所で受診することが可能であることを指します。

以下に該当する場合は「一部の受診者に実施」とします。

- (1) 集合検診（もしくは個別検診）のみ特定健診との同時受診が可能な場合
- (2) 全ての会場で同時受診ができない場合

4 個別受診勧奨の実施状況について

部位	実施市町村数		検診対象の「全員」に実施	検診対象の「一部」に実施（複数回答あり）				
				特定年齢幅の者に実施	5歳刻み等、節目年齢の者に実施	市町村国保加入者に対し実施	過去に住民検診の受診歴のある者に対し実施	その他
胃がん	129	72.1%	18	28	45	43	41	23
肺がん	129	72.1%	22	29	42	42	31	25
大腸がん	137	76.5%	18	30	57	42	30	26
乳がん	144	80.4%	20	37	49	22	47	25
子宮頸がん	144	80.4%	21	33	49	22	46	31

※個別受診勧奨とは、検診対象者に対して個人毎に検診の通知（希望調査も可）等の受診勧奨を行う事

※その他について、協会けんぽ加入家族（被扶養者）に個別受診勧奨を実施

5 検診未受診者に対する個別の再勧奨の実施状況について（個別受診勧奨を実施している市町村対象）

部位	未受診者の全員に実施	一部の未受診者に対して実施	実施していない
胃がん	6	61	62
肺がん	10	57	62
大腸がん	8	67	62
乳がん	10	72	62
子宮頸がん	10	72	62

6 休日（土日・祝日）、早朝又は夜間に検診を実施した市町村について

部位	〔集団検診で実施〕	〔個別検診で実施〕
胃がん	160	60
肺がん	157	58
大腸がん	158	65
乳がん	118	88
子宮頸がん	111	89

7 女性特有のがん検診について、女性が受診しやすい体制の整備状況

部位	女性が受診しやすい体制を整備した市町村		整備した内容			
			女性限定の受診日の設定	女性医師や女性技師による検診の実施	子どもの一時保育サービスの実施など	その他
乳がん	集団検診	119	53	33	73	15
	個別検診	34	12	19	1	5
子宮頸がん	集団検診	117	52	20	75	15
	個別検診	27	9	13	1	5

がん検診の概要

◆ 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※当面の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可	2年に1回 ※当面の間、胃部エックス線検査については年1回実施可
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回
肺がん検診	質問（問診）胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ) ※視診、触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

◆ 市町村のがん検診情報（北海道ホームページ）

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/gan_kensin-sityouson.htm